

室内のカビ駆除方法

作業中は、カビが飛び散ります。『窓を開けて換気する』『マスクやタオルで口を覆う』ことで、カビ・消毒薬を吸い込まないようにしてください。

1. カビの『除去』

- ①カビの生えている物は、可能であれば捨てる。
- ②カビの生えている部分を水拭きする。



2. カビの生えていた場所の『乾燥』

扇風機の風を当てる。

注) 汚れ・水分があると消毒効果が低下します。



3. カビの生えていた場所の『消毒』

消毒液で拭き取り、または消毒薬を吹き付ける。

注) 消毒液の入手方法・作り方は別紙をご覧ください。



4. 消毒した場所の『乾燥』

扇風機の風を当てる。

注) 乾燥が足りない場合、カビの原因になります。

カビ駆除後、カビを生えにくくするには・・・ 除湿・掃除が大切です！

1. 毎日の『除湿』

- ①屋外での布団干し
- ②室内では布団の下に隙間をつくり乾燥

注) カゴ・イス等を布団下に入れてください。扇風機の風を当てての乾燥が効果的です。

- ③段ボール・畳の乾燥

注) 扇風機の風を当てての乾燥が効果的です。

- ④室内の通気

注) 晴天時は窓を開けて換気して下さい。雨天時は窓を閉め、エアコンや扇風機、除湿機を使用してください。

2. 頻繁に『清掃』

注) ハウスダストを栄養にしてカビは増えます。

室内のカビ駆除に有効な消毒液の 入手方法・作り方

1. 逆性石鹼溶液 (10%塩化ベンザルコニウム溶液)

「**オスバン**」等の製品名で、薬局で購入可能です。



100倍に薄めて拭き取る。

お奨めの薄め方法: 500 ml ペットボトル
に原液ボトルキャップ1杯の原液を入れ、
ペットボトルに水を満たす。

使用上の注意:

- ・汚れ・水分のある面では消毒効果が落ちます。
- ・雑巾等を使って、**拭き取り**で使用してください。
- ・原液は目や皮膚を刺激します。取扱い時は手袋をご使用ください。
- ・小児の手の届かない場所に保管してください。

2. 消毒用エタノール (80%エタノール溶液)

「**消毒用エタノール**」または「**消毒用アルコール**」の製品名で、薬局で購入可能です。



薄めずに原液で吹き付ける。
霧吹きボトルに入れてご使用
ください。

使用上の注意:

- ・汚れ・水分のある面では消毒効果が落ちます。
- ・長時間の使用によって手荒れ等が生じる場合があります。
- ・アレルギー体質の方は吸入しないように注意してください。
- ・小児の手の届かない場所に保管してください。

※「食酢」はカビ殺菌効果が無く、かえってカビを増加させる原因になります。